人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

五号

大日化成株式会社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755　FAX：06-6909-6702
URL：http://www.dainichikasei.co.jp

アスベスト除去工事には・・・

水ゲル型アスベスト除去用
湿潤材ベストール

ポリマーセメント系塗膜防水材ビッグサンをはじめとする水系材料は、これまでの溶剤系に置き換わる環境に優しい建築・土木資材として提唱している製品であり、現在も順次開発を進めています。今回は、その一つである下地調整材のご紹介です。

下地調整材とは

防水工事に当たり重要な工程として、下地処理の工程があります。密着防水の工事は下地の善し悪しで施工が決まると言っても過言ではありません。下地の表面が脆弱であった場合は、いくら付着強さが優秀な材料でも直ぐに剥がれやふくれが起きてしまいますし、凹凸がひどいと、均一な厚みの防水層が得られません。下地調整材は、こんな状態の下地を改善するための材料で、防水材を塗布する前に下地に直接塗布し、平滑且つ良好な表面状態を形成し施工前の下地のコンディションを整える重要な材料です。

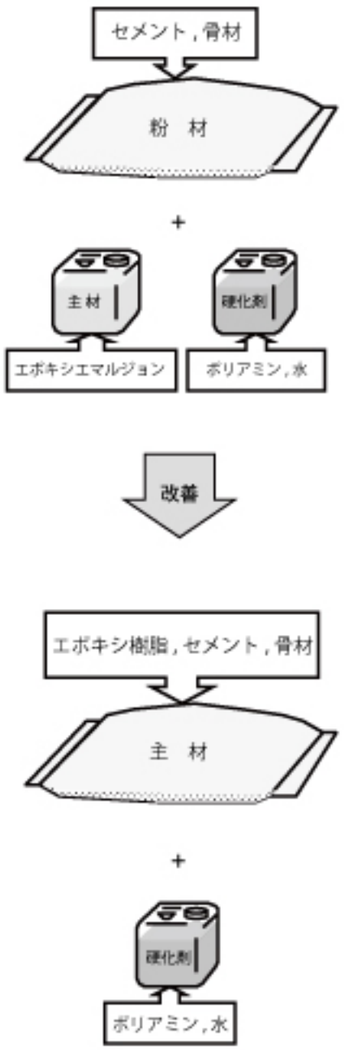
利便性と性能の向上、スカイレジンエポフィラー

当社では、この種の下地調整材料として、水系エポキシ樹脂系ポリマーセメント型下地調整材「スカイレジンエポフィラー」という製品を販売しています。

エポキシは、一般的に利便性を向上させると、物性等性能や安全性が犠牲となる傾向があるといわれていますが、この材料は従来のエポキシポリマーセメントと比較して利便性と性能、そして安全性の全てを飛躍的に向上させる事に成功した材料です。

便利な2材型エポキシポリマーセメント

エポフィラーの大きな特長の一つに2材型であることがあります。今までの常識からするとこの種の材料は、エポキシエマルジョンと粉材の3成分で構成されています。これは、従来よりエポキシエマルジョンの使用が前提となっていたため、水を含んだエポキシエマルジョンと硬化剤とセメント系フィラーを分けなければならなかったという理由があります。しかしそこを当社ではエポキシ樹脂を特殊な方法で微粉末に均質分散させることに成功、これにより従来の3材型を2材型にする事が出来たのです。結果的に便利なだけでなく、粉材は少し湿潤感を帯びた性状となり、混合時のほこりの発生も大幅に減少、更に容積も2/3に節約することが出来ました。



ソープフリーで性能面も安全性も向上

一方、性能面ですが、従来のエポキシエマルジョンに指摘されるのが大量に添加されている界面活性剤という成分です。この界面活性剤は単体でも有害な物質もあるのですが、いわゆる石鹸の様な成分ですので、硬化後に耐水性や耐薬品性に悪影響を及ぼし、材料強度や付着強さまでも損なう要因となります。エポフィラーは通常のエポキシエマルジョンを使用しておりません。これによって、従来の界面活性剤による有害性や性能面へのリスクがありません。

スカイレジンエポフィラーは、利便性と性能、そして安全性が向上した、正に合理的な製品なのです。

BIG SUN <建築用防水材>

エコマーク認定商品

BIG SUN <土木用防水材>
ポリマーセメント系塗膜防水材

V.U.S <ベジルーフ・ユニット・システム>
屋上緑化を手軽に実現！

それでも、やせ我慢を続ける。

「北海道のミートホープ社がセンセーショナルに国民の晒せしめになったのだから、多くの同業者はもう偽装は止めただろう」と考えるのはアサハカなようで、今年になってからでも丸明による飛騨牛の偽装があきらかになりました。船場吉兆も世間様からきついお叱りを受けたにもかかわらずに、相変わらずマヤカシを続けていたことも見つかって、ついに廃業に追い込まれました。

我々の業界も、厳しい競争の中で生き残りをかけて、マヤカシと偽装のオンパレードの状況になってしまったようです。当社ではアスベスト除去用湿潤剤（ベストール）を発売しているのですが、不思議と売り上げが伸びていきません。実際に施工している下請け業者に直接、どうして売れないかを聞いてみました。以前は使えていたようですが、元請が安い価格で受注するので、それに合わせるためには最近は湿潤材を使うお金も出てこないのだそうです。国交省の指導はあっても、危ないことは判っていても、使わないでアスベストを除去し解体するのだそうです。せめて水でも使えばいいのでしょうが、それも使えないくらいの厳しい価格競争に陥っていると聞きます。30年後に再び、アスベスト除去作業中の被爆により二次災害がおきるのではとおせっかいな心配をしてしまいます。

作業者のために、「人にやさしい、環境にやさしい商品をつくり続けて30年」このキャッチコピーは、我社のオリジナルのようなものだったのですが、最近は流行なのでしょうが、どの防水メーカーも環境にやさしいというコンセプトを前面で使うようになってきています。防水剤の臭いが立ち込めていても、容器がリサイクルだから環境にやさしいのだといいます。コバルトのような劇薬を触媒につかって造膜させても、作業者にどんなに危なくても、防水層が出来上がれば「安全で耐久性に優れている」と宣伝しています。昔は防水工といえども職人としての見識をもって、どの商品が優れているか、また、使いやすいか、安全なのかを判断して、建設業者の方に薦めて新して、危ないことは判っていても、使わないでアスベストを除去し解体するのだそうです。せめて水でも使えばいいのでしょうが、それも使えない元請も下請けを選定する手法はお決まりで、許可された範囲のものなら何でもいい、最も安価な製品を使い、腕のある職人より安い工賃の作業者を使うというスタイルに、すべて統一されてしまった感があります。その結果どの現場も、メイド・イン・ジャパンからメイド・イン・チャイナの部材に変わり、職人と呼ばれている人はいなくなって安い賃金で働く派遣の外国人が増えてしまいました。確かに、彼らは臭くても危なくても何も言いません。日本語は大丈夫か、仕様書が読めるのかと心配してしまうぐらいです。

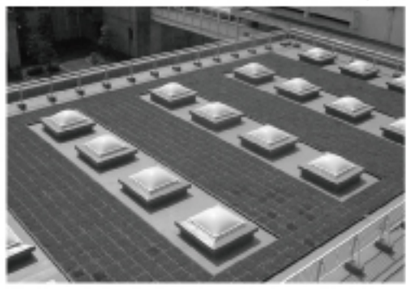
当社のメイン商品であるビッグサンやスカイレジンは、容器に入ったままでは半製品であり、作業者が施工してはじめて防水という機能を持つ商品となります。それは、シート防水にしてもアスファルト防水にしても、同じ事なのですが。長持ちするとか、漏水しないとかは、製品の品質の良し悪しだけではなく、作業者による施工の手腕に拠るところが大きいものです。当社の営業社員は新しい施工店が増えるたびに、全国津々浦々で作業服を着て施工指導しながら職人さんを育ててきました。ですから、長く当社の商品を使って頂いている古い施工業者については心配することはありません。ですが、少し安いからというだけで、コロコロ下請けを変えられると、さすがに施工指導も追いつかなくなります。こんな状況はいつまで続くのでしょうか。

時代に取り残されそうになりながら、まだ「人にやさしい、環境にやさしい商品」を、昔ながらの手法で販売しているのですが、「人にやさしいアスベスト除去湿潤剤」はヒットする素振りは見せませんし、病院や学校の改修に最適な、「臭いのしない環境にやさしい防水材ビッグサン」も、爆発的に売れる様子もありません。どうせ他人が使うのだから危なくてもいい、激安のヒット商品を開発して金儲けしてみるか、という誘惑にかられてしまう時もありましたが。ダメダメ折角長い間、「人にやさしい、環境にやさしい」というコンセプトで今日までたのだから、と気を取り直し、今まで通りコンセプトに忠実に、恥ずかしくない商品をコツコツと販売するしかない、と、やせ我慢しながら社業に邁進している今日この頃です。

大日化成株式会社
小林　知義

こんなところで活躍しています

浄化センター屋上（VUS500）



THE DAY AFTER TOMORROW

Vol.2

映画で学ぶ環境問題

デイ・アフター・トゥモロー
2004年製作・アメリカ映画/20世紀フォックス
製作/監督/脚本 ローランド・エメリッヒ
主演 デニス・クエイド

「ちょっとわかりづらい環境問題」を「楽しみながら映画で学ぶ」シリーズ第2弾の今回は2004年製作の「デイ・アフター・トゥモロー」のご紹介です。

映画の都ハリウッドで製作されただけあって冒頭の氷河地割れ場面から息もつかせぬほどのスペクタクルが満載で「インディペンデンス・デイ」など一流の娯楽作品を作り続けているローランド・エメリッヒ監督ならではのスリル感あふれる最新VFXが続々登場します。

東京を舞台とするシーンでは仕事帰りのサラリーマンが雹（ひょう）に襲われるのですがあまりのたどたどしい日本語にちょっと苦笑してしまうものの、巨大な竜巻が複数発生してロスアンジェルスが壊滅する様子やニューヨークを襲う巨大津波シーンなどは見ごたえがあります。

軸となるのは、『地球温暖化により極地の広大な氷河が溶け出して氷河期への急変「スーパーフリーズ」を引き起こす』という説です。

「え？暖かくなるはずの温暖化なのに氷河期への急変？」

と、一般人には理解しづらいこの設定が、見事にシナリオにも活かされており、実際にストーリーでもこの学説を政府が無視をしてしまうことから被害が拡大してしまうお決まりのパターンとなるわけです。

広大な氷河が溶け出すと海水温が低くなるだけでなく、膨大な淡水が流れ込むことによって北大西洋など海流中の塩分濃度のバランスが崩れ、水流の循環が弱まることで低温下現象が急激に早まるというわけですが、厳密な科学の目で見ると矛盾する内容であるのは娯楽作品としては致し方が無いことでしょう。

しかし、映画やドラマを「実情と違う」と言い出してしまっては、か弱き女性が殺人鬼に遭遇して悲鳴を上げるシーンなども、心理学者に言わせると「恐怖のあまり声が出ないはず。」となるのですから、そこまで目くじらを立てていては世の中から娯楽は無くなってしまいます。

政治を風刺する「水戸黄門」がフィクションであるように、現代人に訴えるメッセージがきちんと織り込まれている本作品は、フィクションの王道とも言える娯楽作品ならではでしょう。

原題の「The Day After Tomorrow」は「明後日」という意味ですが、こういった急激な環境変化が起こるのも明後日かもしれませんよ、という制作者のメッセージでしょうか。

ぜひじっくりノーカットでお楽しみ頂きたい作品です。

ユニーク

街で見つけたエコグッズのご紹介

Ｍｙ箸（マイ・はし）と言えば、環境機運が高まっている今、とりわけ人気の高いエコ商品と言えるでしょう。

元々割り箸は、間伐材の再利用として広まったのですが、現在日本で使用されている物は９０％以上が中国を中心とした外国からの輸入品です。そのため、防かび剤や漂白剤を使用しているので身体に悪いという事と、輸出地の森林伐採が行き過ぎて砂漠化を進めてしまい、たとえば黄砂がひどくなる原因になっている事が問題だと言われています。またゴミ問題を考える時、大量の割り箸を減らすだけで、かなり環境に貢献できるという考え方から、今、Ｍｙ箸は着実に広まってきています。

今回ご紹介したいのは、そんなＭｙ箸の中でも、事業家の中村文昭氏が取り組んでいる「スイッチｏｎハウス」という、ニートやひきこもりの自立支援グループで製造しているものです。

中村氏は外食事業で成功している事業家ですが、世の中のためになる事をめざして、ニートやひきこもりを北海道と沖縄に集め、そこで農業に取り組ませています。これが意外に成功しており、今では多くの若者が自立をめざして日々活動しており、農作物以外にもこういったＭｙ箸など何種類かのヒット商品を販売しております。

環境のためにもなる「スイッチｏｎハウス」のＭｙ箸。みなさんも1ついかがですか？　８００円～２５００円程度で販売されています。

http://www.simpletask.co.jp/my_hashi.html

大日新聞では情報として市販のエコグッズをご紹介しておりますが、推奨品としてお薦めする製品ではありません。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び
大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

スタッフ紹介

日頃は営業活動で皆様にお目に掛かっておりますスタッフの日常をお伝えします。

みなさんは「茅ヶ崎」というと何を思い浮かべますか？茅ヶ崎といえば「海」と言われますが、その後に思い浮かぶ人物となると・・・。「サザンオールスターズと桑田佳祐」と「加山雄三」。さてあなたはどちらでしょうか？

今回は、横浜生まれの茅ヶ崎育ちの私がお国自慢をしたいと思います。

私の年代で「茅ヶ崎」といえば、やはりサザンオールスターズ。カラオケで「今何時！」の合いの手を元気よく叫んでいる。私もそんな一般的な茅ヶ崎市民です。

彼らが２０００年８月に茅ヶ崎で行ったコンサートはまだ記憶に新しいと思いますが、会場の茅ヶ崎野球場の改修にかかった費用はどう考えても高いのではないかという意見があり、町おこしという点から見れば2億円かけて正解だったようです。

お陰で茅ヶ崎の人口は、ここ数年で急激にアップ。若い夫婦や子供が増え、不動産業が大いに賑わっています。改修費用ではなく、茅ヶ崎の宣伝費用。当時の市長は英断をしたと思います。

古参の地元有力者やなどからは不満の声が根強くあります。彼らの大半はどうやら加山雄三派。意見の食い違いの根元には、意外な原因があったようです。

そんな中、サザン活動停止報道は、市民に衝撃を与えました。茅ヶ崎の人気が下がれば地元経済も下向きになってしまい、死活問題です。

そんな活動停止報道に地元商店以上に困っているのが、都市基盤整備公団ではないかと噂さが・・。数年前から海岸沿いのマンモス団地の立替えが始まったばかりなのです。

また、これによって実は弊社の売上げにも少なからず影響するのではと心配しております。きっと団地には「ビッグサン建築用」や「ビッグサン土木用」が使われているに違いありません。

そして団地の屋上には、薄層緑化システム「VUS5000」・「エコルーファー」が。団地の取り壊しで「アスベスト除去には「ベストール」が・・・。

落ち着いて考えれば、サザンが活動しなくても、桑田さんが歌を歌い続けてくれる限りは茅ヶ崎人気にはあまり影響はないように思われます。たとえ活動停止で人気が衰えたとしても、加山雄三さんが居れば、茅ヶ崎人気は維持出来ることでしょう。（個人的に加山雄三の「夜空の星」は名曲だと思います）

どちらもそれぞれ「サザン通り」・「雄三通り」と通りに名前が付けられるほど、茅ヶ崎を象徴する方達。今後とも頑張って欲しいものです。

湘南ソング、フォーエバー！

東京営業所
U・K

DAINICHI CHEMICAL CO.,LTD.
●本社
〒571-0030　大阪府門真市末広町 8-13
TEL：06-6909-6755(代)　/　FAX：06-6909-6702
●東京営業所
〒105-0013　東京都港区浜松町 1-2-11
TEL：03-3436-3801(代)　/　FAX：03-3436-3803

URL：http://www.dainichikasei.co.jp